

経理業務の実施主体		導入の背景					
専属部署・担当	経営者	経営者の公私分離	従業員の立替処理の効率化	従業員の立替による経済的負担の軽減	法人の支払い業務の効率化	法人の会計業務の効率化(帳簿作成効率化等)	資金繰りの改善

### 企業概要

企業名	株式会社FEDELTA		
所在地	東京都中央区八丁堀3丁目18-10 S-GATE FIT八丁堀9F	従業員数	171名
設立	2017年2月	資本金	10,000,000円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材派遣事業</li> <li>コールセンターのアウトソーシング事業 等</li> </ul>		

### 導入ソリューション

ソリューション名	オリコビジネスカードGold
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業に関する様々な経費の支払い(交通費や接待・交際費から仕入れ、サブスクリプションサービスの支払い等)に利用可能な法人向けのクレジットカード</li> </ul>



<お話を伺いました方>  
第三営業部 部長 牧野 圭介 様

<日付>  
2024年2月



【これまで】カード払いが必須の場合は、役員が保有している個人のクレジットカードで決済していた

【導入のきっかけ】偶然、カード会社の営業担当から連絡を受けたことで導入に至った

【導入時の苦労】特になし

【今後】現状は役員のみ保有しているが、今後は各部署に配布することも検討したい

### 導入背景

従業員の立替処理の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外のSaaSやECサイトでの備品購入等、カードでの支払いが必須の場合は、私のクレジットカードを利用していた。そのため、毎月、自身のクレジットカード明細をダウンロードし、立て替えた支払いにマークを付けて経理担当に提出する手間が発生していた。</li> </ul>
従業員の立替による経済的負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> <li>普段の生活で自身のクレジットカードを使う際も、事業で必要な経費の金額を加味して上限額を意識しながら使う必要があった。また、経理担当にプライベートの支払い内容を見られることに抵抗があった。</li> </ul>
法人の支払い業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>コールセンターの人員数に変動がある度に、個別アカウントの発行や削除が必要になる。また、請求書はアカウント毎に発行されるため、毎月、大量の請求書が届き、支払いや帳簿への入力作業に経理担当4名で10営業日程度かかっていた。</li> </ul>
法人の会計業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>コールセンターの必要経費はお客様に請求するが、照会があれば詳細を提示する必要がある。経費の中には、アカウント利用料やヘッドフォン等の備品の利用料も含まれており、問い合わせがあれば大量の請求書の中から該当の支払いを探す必要があった。</li> </ul>

### 得られた効果

従業員の立替処理の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業性経費を個人のクレジットカードで支払うことがなくなったため、カード明細の提示が不要になった。</li> </ul>
従業員の立替による経済的負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> <li>今は上限額を気にせず、自身のクレジットカードを利用できる。また、カード明細を経理担当に提出する必要がなくなったため、気兼ねなく自身のカードを利用している。</li> </ul>
法人の支払い業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月の振込処理がほぼ皆無になり、またダウンロードしたカード明細を活用することで手打ちで記帳する手間や入力ミスが削減できた。当時は、<b>経理担当を新たに採用することを考えていたが、業務が効率化できたことで増員する必要がなくなった。</b></li> </ul>
法人の会計業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>お客様から支払い内容の照会を受けた際も、カード明細上で検索できるので楽になった。一部海外サイトでの購入品を除き、明細内容も明確に記載されているため、カード会社に問い合わせることもほとんどない。</li> </ul>
新たに発生した課題	
従業員の不正利用懸念	<ul style="list-style-type: none"> <li>カード紛失や不正利用、誤利用が発生した場合に直ぐに検知できないことを懸念して、従業員に配布することを躊躇っている。カードの利用申請や利用通知がショートメールでやり取りできれば便利である。</li> </ul>